

2021年12月17日

頭頸部がんの診療を受けられている患者さんへ(ご家族等を含みます)
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありませんし、患者さんが識別される情報の利用または他の研究機関への提供を停止します。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく研究機関の長の許可を得ています。

[研究課題名] 頭頸部がん治療終了症例における予後予測についての多機関前向き観察研究

[研究機関の長] (田中 純子)

[研究責任者名・所属] (所属: 耳鼻咽喉科・頭頸部外科) (職名: 准教授)

(氏名: 上田 勉)

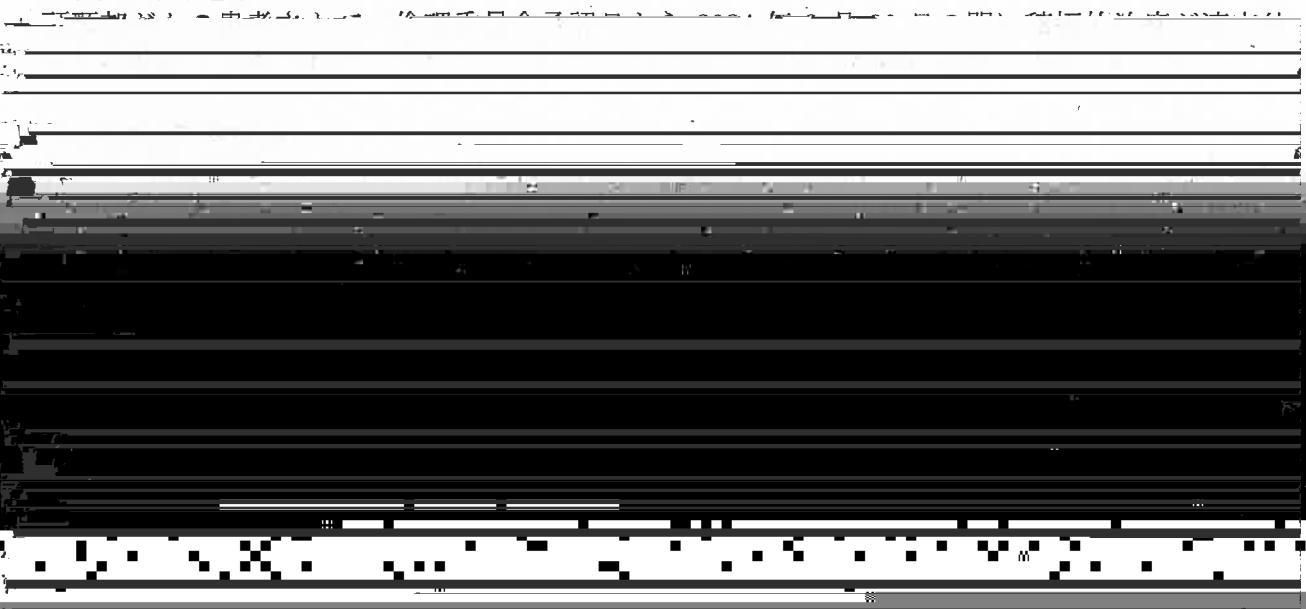
この研究は、香川大学を主幹機関とする多施設共同研究として行います。

[研究の目的]

頭頸部がんにて当院を受診された患者さんで、積極的治療が適応外または終了となった患者さんにおいて、残された余命を予測することにより、患者さんにとって最善の対応をとることが可能になるとされています。他がんにおいては予後予測ツールを用いた予後予測の報告がなされてきていますが、頭頸部がんでの報告はほとんどありません。本研究により頭頸部がんに対する医療者による予後予測の精度や、他がん腫で報告されている予後予測ツールの頭頸部がんにおける有用性を検討します。

[研究の方法]

○対象となる患者さん



別・血液検査結果等の SS-MIX サーバに保管された臨床データにつき、各施設の医療情報部門と連携をとり準備が整い次第、研究代表者の指定する専門技術者が各施設に赴き、各施設の SS-MIX サーバに接続したデータ取得専用端末を用いて、患者さんの氏名などの個人を特定する情報を削除した状態として入手します。

SS-MIX (Standardized Structured Medical Information Exchange) とは：

語アホニニ並キアトアゴ括准ルノヲ診察情報ヲ佳種ナズ「括准ルフ」トシテ、(cc. MIX. . . .)

により、医療機関相互間で診療情報を交換できる環境を構築する厚生労働省による事業です。SS-MIX サーバは全国立大学病院と主要な私立大学病院・一般病院約 1600 施設に整備されています。

[研究組織]

香川大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 岸野 毅日人
 香川県立中央病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 平田 裕二
 香川労災病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 津村 宗近
 川崎医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室 福田 裕次郎
 岡山大学大学院医歯薬総合研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科学 秋定 直樹
 愛媛大学医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 三谷 壮平
 国立病院機構四国がんセンター 頭頸科・甲状腺腫瘍科 門田 伸也
 広島大学大学院耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学 上田 勉
 鳥取大学医学部間隔運動医学講座耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野 藤原 和典
 兵庫県立がんセンター 頭頸部外科 岩江 信法
 徳島県立がんセンター 頭頸部外科 橋本 禾田